

# 結束し衆院選、都議選へ

## 党東京都本部 議員総会で必勝誓う

公明党東京都本部(代表  
高木陽介)は21日午前、東京都新宿区の公明会館で議員総会を開催し、来年夏の都議選と来年秋までに行われる次期衆院選の二つの政治決戦の勝利に向けて、議員全員が一致結束して党勢拡大に全力を挙げることを誓った。

高木代表のほか、同本部の高木美智代・代表代行(衆院議員)、竹谷とし子(参院議員)、岡本三成(衆院議員)、塩田博昭(参院議員)の各副代表らが出席した。

高木代表は冒頭、都議選の21選挙区に擁立する23人の予定候補を紹介。「全員当選をめざし、戦いを勢い

よく展開したい」と訴えた。その上で、都議選と衆院選の「一大決戦」勝利へ、党勢拡大の取り組みの重要性を確認し、「一つ一つを着実に進めて、東京から全国の戦いをけん引していく」と呼び掛けた。さらに、都議選に初挑戦する同本部の鎌田悦子女性局次長(板橋区)と北口剛士都民運動局次長(葛飾区)が登壇し、「全力で戦い抜く」と決意を力強く述べた。

して、次期衆院選で小選挙区(東京12区)に挑む岡本氏が党国土交通部会長として、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」の閣議決定を強力に推進したと報告した。



東京都議選、次期衆院選の勝利へ党勢拡大を誓った  
党都本部の議員総会=21日 公明会館